

群マネの実施方針(福岡県篠栗町)

[自治体が抱える課題と群マネ導入で期待する効果]

技術者不足を地域連携で解決(事務負担軽減と橋梁点検の精度向上の実現)

[実施内容]

(1) 業務のマネジメント戦略

① 対象範囲(インフラ分野×業務プロセス)

業務プロセス インフラ分野	日常維持管理業務		構造物の定期点検関連			
	窓口業務	維持作業	計画策定	点検	設計	工事
道路		巡回 清掃 除草 剪定	橋梁	橋梁	橋梁	橋梁
			トンネル	トンネル	トンネル	トンネル
			道路 附属物	道路 附属物	道路 附属物	道路 附属物
			舗装	舗装	舗装	舗装
河川		除草	河川 構造物	河川 構造物	河川 構造物	河川 構造物
公園		除草・剪定	遊具	遊具	遊具	遊具
下水道			管路施設 処理施設 ポンプ場	管路施設 処理施設 ポンプ場	管路施設 処理施設 ポンプ場	管路施設 処理施設 ポンプ場
その他			農道・林道 臨港道路	農道・林道 臨港道路	農道・林道 臨港道路	農道・林道 臨港道路

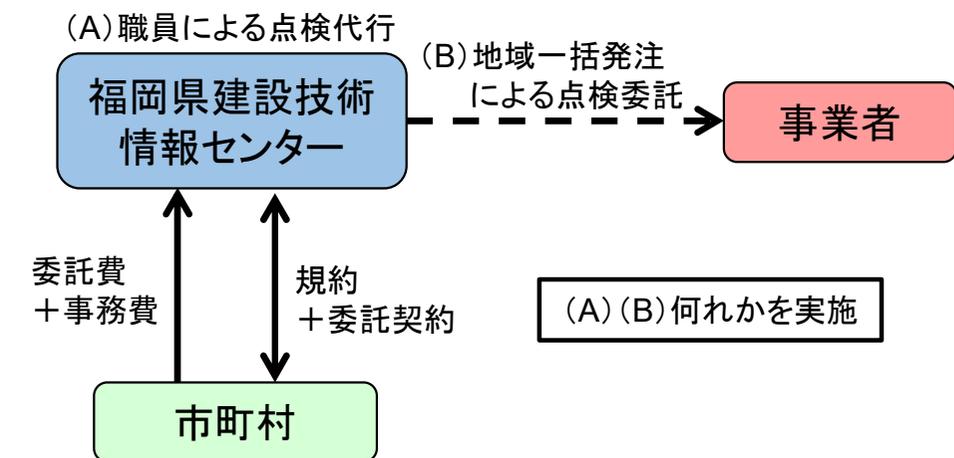
R7年度実績(36市町村)

R8年度予定(40市町村)

② 発注方式等

- 契約期間の複数年化 : 無
- 性能規定の導入 : 無

(2) 自治体の束



- 地方自治法上の共同処理制度の適用: 無
- 連携協力道路制度の活用: 無

(3) 技術者連携、データ連携

- ① 技術者連携の具体メニュー
⇒ 特になし
- ② データ連携の具体メニュー
⇒ 特になし